

SILKY macaron

シルキーマカロン・シルキーマカロンアクア

標準タイプ
ノンビスタイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。



警告

コードやチェーンが体に巻きついたり・引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。



日本フラインド工業会

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

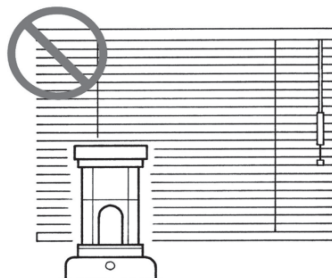
ご使用になる前にお読みください

警告

- お子様を製品に近づけないでください。スラット（羽根）やコードに引っ掛かる、コードが首に巻きつくなどして思わぬ事故を招くことがあります。



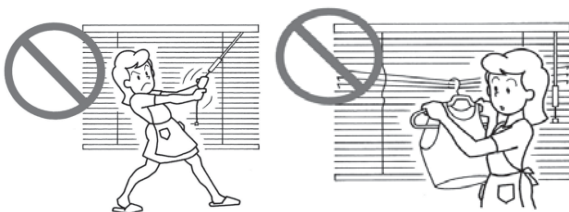
- 火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

- 製品にぶらさがったり、無理に引っ張ったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをする場合があります。



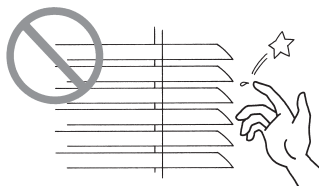
- 製品の動く範囲内に人や動きを妨げるものがないようにしてください。けがをしたり、ものが破損する場合があります。



- 窓を開ける時は、できるだけスラット（羽根）をたたみ込んでください。特に風の強いときは注意してください。製品の破損や、思わぬ事故につながる場合があります。



- スラット（羽根）は、端部を不用意に扱うと、手を切る場合がありますのでご注意ください。



安全上のご注意（必ずお守りください）

お取付けになる前にお読みください



警告



製品重量に耐えられる下地に取り付けてください。



注意



付属の取付けビスは本部用です。木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。



本体取付け時には、ブラケットに本体、または取付け面にプレート受けが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



シルキーマカロンアクアノンビスタイプはユニットバスなどに多く用いられる中空樹脂枠を使用した窓枠への取付けはおやめください。突っ張る力が大きくかかるため、取付け面の樹脂枠などが破損する場合があります。

使用環境上のご注意（必ずお守りください）



警告

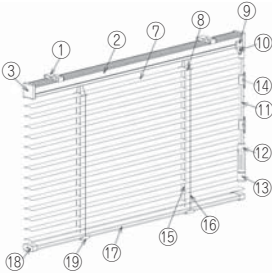


この製品は屋内用として作られたものです。屋外では使用できません。

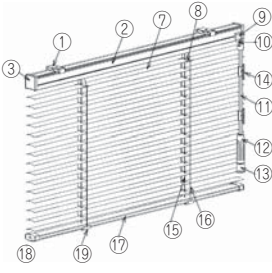


シルキーマカロン標準タイプは、蒸気等の充満する浴室等ではご使用できません。サビなどの発生により製品の機能低下、または不具合発生の原因となります。

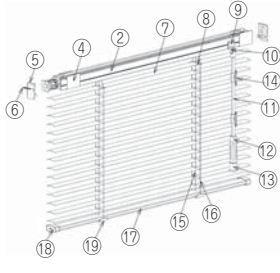
各部の名称



シルキーマカロン
標準タイプ



シルキーマカロンアクア
標準タイプ



シルキーマカロンアクア
ノンビスタイプ

①取付けブラケット	⑧スラット押さえ	⑮昇降コード
②ヘッドボックス	⑨チルトカバー	⑯ラダーコード
③ボックスキャップ	⑩チルトギア	⑰ボトムレール
④ボックスカバー	⑪ポール	⑱ボトムキャップ
⑤プレート受け	⑫グリップ	⑲テープホルダー
⑥両面テープ	⑬イコライザー	
⑦スラット	⑭コードフック	

付 属 品

		取付けブラケット	取付けビス	プレート受け	両面テープ
シルキーマカロン	～1500mm	2個	2本	—	—
シルキーマカロン アクア	1510～3000mm	3個	3本	—	—
シルキーマカロンアクア ノンビスタイプ		—	—	2個	2枚

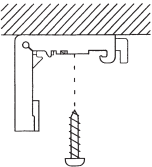
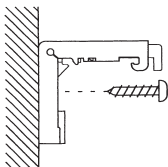
※シルキーマカロンアクア ノンビスタイプを除き、製品発注時にレールビス（カーテンレール取付け用）を頼まれた場合は、ブラケットと同数分同梱されています。
（専用のレールビス取扱説明書付）

※本仕様及び付属部品は、予告なく変更する場合があります。

製品の取付けたた (シルキーマカロン・シルキーマカロンアクア 標準タイプの場合)

必要な工具：プラスドライバー・巻尺（スケール）

製品の取付けたたは、以下の2つの方法があります。

天井付け（窓枠内に取付ける場合）	正面付け（窓枠を覆う場合）
	

1) 製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店までご連絡ください。

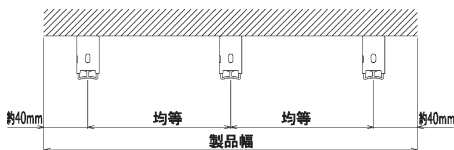
2) 取付け下地の確認

製品に付属しているビスは本部用です。本部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。

- ・木部に取付けるときは、厚みが10mm以上であることを確認してください。
- ・取付け部が水平になっているか確認してください。
- ・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

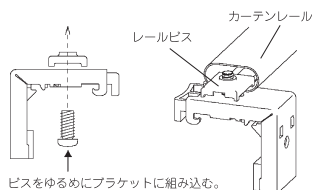
3) ブラケットの取付け

- ・製品両端部より約40mm離れた位置にブラケットをビスで固定してください。
- ・ブラケットが3個の場合は、両端のブラケット間を等分にした位置で、両サイドのブラケットと一直線上になるように取付けてください。
- ・正面付けの場合は、ブラケットが水平になるように取付けてください。



●カーテンレールへのブラケットの取付けたた（レールビス使用：製品発注時に指定の場合同梱）
別紙「レールビス取扱説明書」に詳しく記載しています。

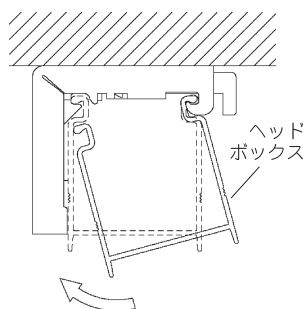
- ①カーテンレール内のランナーを全て抜きます。
- ②右図のようにブラケットに組み込んだレールビスを、カーテンレールに通します。
- ③カーテンレール内にレールビスをスライドさせ位置を決めた後、ビスをドライバーで完全に固定してください。



製品の取付けかた (シルキーマカロン・シルキーマカロンアクア 標準タイプの場合)

4) 製品本体の取付け

- ①ヘッドボックスに付いている緩衝材等を取り除き、束ねているコード類はほどいてください。
- ②製品を両手で持ち、ヘッドボックス手前のツメをブラケット手前のツメに引っかけます。
- ③引っかけた状態で左右の位置を決めます。
- ④取付け位置が決まったら、ヘッドボックスを右図のように奥側に押し上げてください。ブラケットのツメがかかるとパチンと音がします。
- ⑤ヘッドボックスが確実に固定されているか確認してください。
 - ・セットしたときにパチンと音がしたか。
 - ・ヘッドボックスがぐらぐらしていないか。



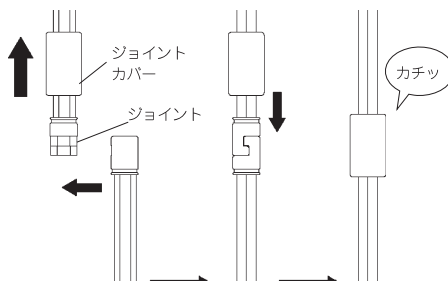
注意

製品本体取付け時には、製品が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬけがをすることがあります。

5) ポールの取付け

ポールはあらかじめ製品本体にセットされています。
ジョイントポール付きの場合は、下記手順にしたがって組み立ててください。

- ①ジョイントカバーを上げジョイント同士をセットします。
- ②ジョイントカバーを右図のように「カチッ」と音がするところまで下げてください。
- ③ジョイント部分が外れないことを確認してください。

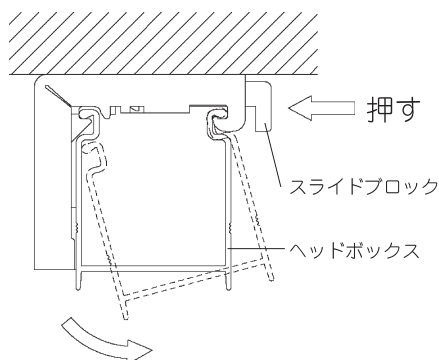


製品の取外しかた (シルキーマカロン・シルキーマカロンアクア 標準タイプの場合)

①製品を完全にたたみ込んだ状態にします。

②製品を手で支えた状態でブラケットのスライドブロックを押すと、ヘッドボックス後側のロックが解除され、前面のツメだけが引っかった状態になります。

③②の状態からヘッドボックスを少し持ち上げるようにして、製品を取外してください。



注意

スライドブロックを押すときは、必ず製品本体を手で支えながらおこなってください。製品が落下し思わぬけがをすることがあります。

製品の取付けかた (シルキーマカロンアクア ノンビスタイプの場合)

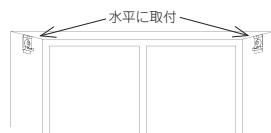
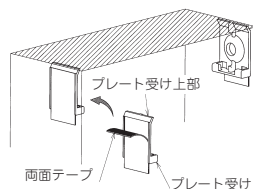
必要な道具：乾いた布等 ※工具不要

1) 製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店までご連絡ください。

2) プレート受けの貼り付け

- ① プレート受けを貼り付ける壁面の汚れや油分、水滴等を乾いた布等できれいに拭き取ってください。また、プレート受けの背面も同様に拭き取り、付属の両面テープをプレート受けに貼り付けてください。
- ② 取付け位置を決めたら、付属の両面テープでプレート受けを貼り付けてください。貼り付ける際は、プレート受けの上部を天井面に合わせ、左右が水平になるように貼り付けてください。
- ③ 取付け面にプレート受けを強く押し付け、しっかり貼り付いているかどうか確認してください。



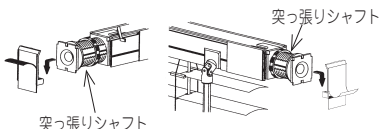
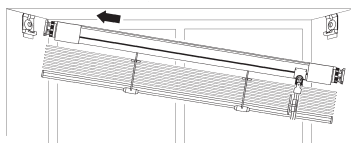
注意

- ・ プレート受けを貼り付ける際に、貼り付け面に汚れ・水分等が付着していると、両面テープの粘着力が弱くなり、製品落下の原因となりますので、必ず、汚れ・水分等は完全に拭き取ってからプレート受けを貼り付けてください。
- ・ 凹凸のある壁紙、布壁、土壁・砂壁、ベニヤなどのザラザラした面には貼り付けられません。
- ・ 下地がタイル地の場合、プレート受けがタイル目地にかからないようにしてください。両面テープが剥がれ、製品が落下する可能性があります。
- ・ ユニットバスなどに多く用いられる中空樹脂枠を使用した窓枠への取付けはおやめください。突っ張る力が大きくかかるため、取付け面の樹脂枠などが破損する場合があります。
- ・ プレート受けの位置は、左右が水平になるようにしてください。ヘッドボックスが傾いたまま取付けると製品落下の原因となります。

製品の取付けかた (シルキーマカロンアクア ノンビスタイプの場合)

3) 製品本体の取付け

- ①ヘッドボックスに付いている緩衝材等を取り除き、束ねているコード類はほどいてください。
- ②製品を持った状態で左右の突っ張りシャフトをプレート受けのツメにのせてください。

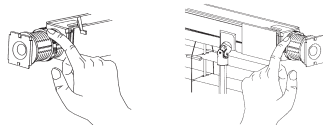


- ③製品と壁面との隙間が左右均等になるように製品の位置を調整してください。
- ④左右のダイヤルが手で回らなくなるまで（固くなるまで）、図のように左右均等に回してください。

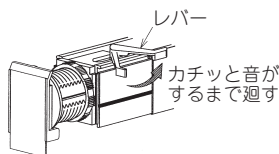


注意

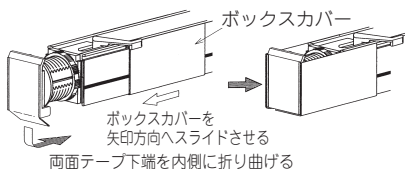
工具などを使用してダイヤルを回さないでください。固く締めすぎると製品が故障する場合があります。



- ⑤レバーを図のように操作して、ヘッドボックスを固定してください。
レバーを操作することにより、ヘッドボックスの両サイド（プレート受け）に突っ張る力が加わり、製品が固定されます。



- ⑥左右のボックスカバーをスライドさせ、突っ張りシャフト部をカバーします。
このとき、プレート受けを取付ける際に貼り付けた両面テープを、ボックスカバー内に折り込んでカバーに収めてください。



- ⑦確実にヘッドボックスがプレート受けに止まっていることを確認してください。



注意

製品本体取付け時には、プレート受けにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬけがをすることがあります。

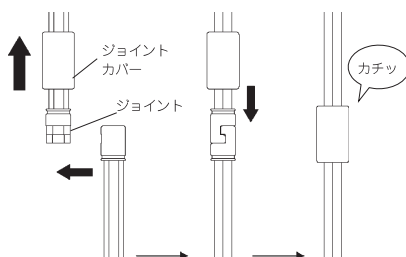
製品の取付けかた (シルキーマカロンアクア ノンビスタイプの場合)

4) ポールの取付け

ポールはあらかじめ製品本体にセットされています。

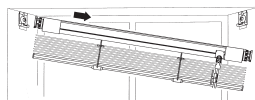
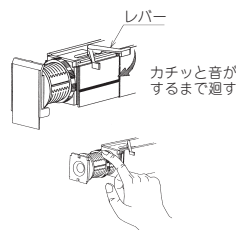
ジョイントポール付きの場合は、下記手順にしたがって組み立ててください。

- ①ジョイントカバーを上げジョイント同士をセットします。
- ②ジョイントカバーを右図のように「カチッ」と音がするところまで下げてください。
- ③ジョイント部分が外れないことを確認してください。



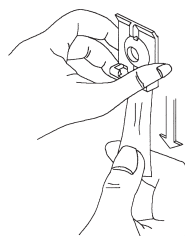
製品の取外しかた (シルキーマカロンアクア ノンビスタイプの場合)

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態にします。
- ②図のようにレバーを操作し、固定を解除します。
- ③左右のダイヤルを図のように緩めてください。
※ダイヤルを操作するときは、製品が落下しないように必ず製品を手で支えてから操作してください。
- ④プレート受けのツメから突っ張りシャフトを外し、製品を取外します。
- ⑤プレート受けの下から出ている両面テープを引張ると、両面テープがのびてプレート受けが外れます。
※再度製品を取付ける際は、お手数ですがお買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店にて部品手配(両面テープ)をお願いいたします。



注意

- ・プレート受けを外す際、出ている両面テープを接着面と平行(矢印の方向)に剥がれるまでゆっくりと引っ張ってください。この時、なかなか剥がれない場合は、一度に無理に剥がそうとせず何度か引っ張って徐々に剥がしてください。急激に両面テープを引っ張り剥がそうとするとテープが切れてしまったり、又は壁紙が剥がれる可能性があります。
- ・接着面に対して垂直に両面テープを引っ張らないでください。テープが切れてしまう場合があります。
- ・壁紙の種類によっては、両面テープを剥がす際に壁紙が剥がれる場合がありますのでご注意ください。



操作のしかた

1) ブラインドの昇降操作

スラットは必ず水平の状態にして昇降操作をおこなってください。尚、昇降動作のストッパー機構は、昇降コード（もしくはイコライザー）を引くごとにロックと解除を繰り返す仕組みになっています。

●ブラインドを上げる場合

昇降コード（もしくはイコライザー）を下に引くとブラインドが上がります。（図1参照）



注意

ブラインドを上げると、上げた分の昇降コードが引き出されます。引き出された昇降コードは、邪魔にならないようコードフックに掛けてください。

●ブラインドを止める場合

再度昇降コードを下に引くとその位置で止まります。

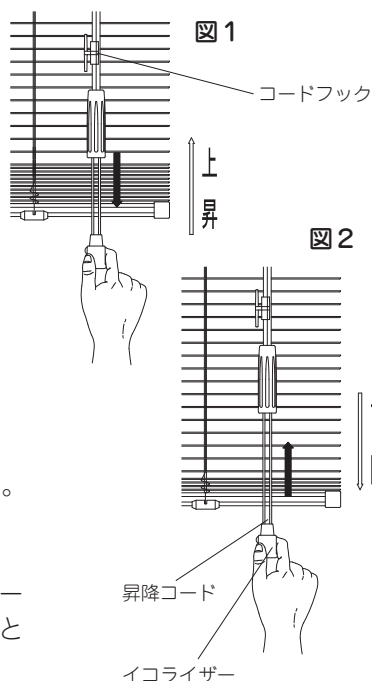
●ブラインドを下げる場合

コードフックから昇降コードを外します。昇降コードを少し下に引き、コードを持ったままゆっくりとブラインドを降ろしてください。（図2参照）



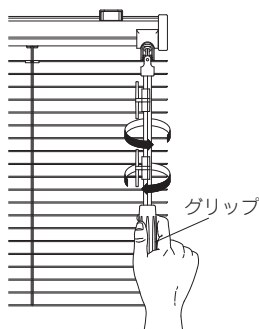
注意

ブラインドを下げる場合は、必ず昇降コード（もしくはイコライザー）を持って操作をしてください。手を離すとブラインドが勢いよく下降し、けがや破損の原因となります。ブラインドが止まるまでは、昇降コードから絶対に手を離さないでください。



2) ブラインドの開閉操作

グリップを図のように回すとスラット（羽根）が回転し、採光量を調節することができます。



高さ調整のしかた

窓枠の下部にボトムレールが当たってしまう場合の対策など、ブラインドの高さを短く微調整したい場合に便利な機能です。

必要な道具：コイン・硬貨 ※工具不要

- ① テープホルダーのダイヤルにコインを差し込み右に回転させると製品高さを縮められます。

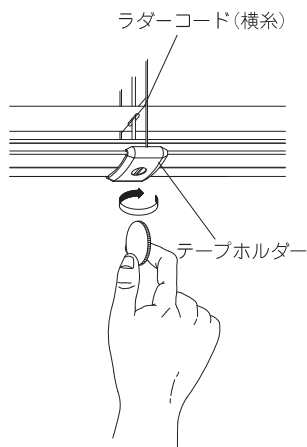
ダイヤル1 / 4回転で約5mm

高さを確認しながら少しずつ調整してください。

ラダーコードの横糸を切断すると約50mmまで短く調整することができます。

- ② 調整の際は、ダイヤルの付いている全てのテープホルダーを同じ分回転させ高さを合わせてください。

※万が一縮めすぎた場合は、ダイヤルを元に戻します。回した方向と逆にダイヤルを回し、ラダーコードを手で引っ張ると元の長さに戻すことができますので、再度調整してください。

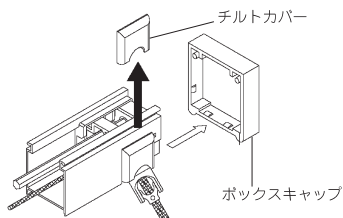


左右転換のしかた (※シルキーマカロンアクア ノンビスタイプは対応していません)

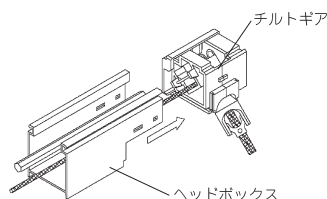
部屋の模様替えなど、突然の家具の移動で操作しづらい場合に、操作位置を換えられる便利な機能です。

必要な道具：工具等はありません。

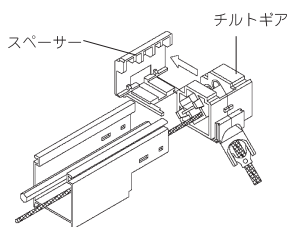
- 1) 操作側のボックスキャップとチルトカバーを外します



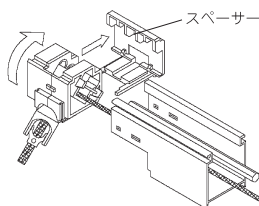
- 2) ヘッドボックスからチルトギアを引き出します。



- 3) チルトギア裏面に付いているスペーサーを外します。

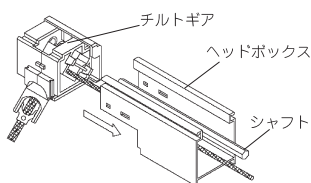


- 4) チルトギアを矢印の方向に90度回転させ、チルトギア裏面にスペーサーを取付けます。

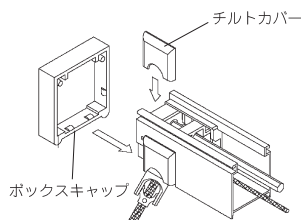


- 5) チルトギアをヘッドボックスに差し込みます。シャフトはチルトギアに2つある穴のうち上の穴に通します。

※この時コードのネジレ・からみに注意してください。



- 6) チルトカバーとボックスキャップを取付けて完了です。



お手入れのしかた

- 日頃のお手入れは、羽根バタキ等でほこりを取り払ってください。
- 油気の多いところでは、汚れをこまめに拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めたものをご使用ください。また洗剤を使用した後は必ず水拭きをして、洗剤成分をきちんと拭きとってから乾かしてください。尚、住宅用中性洗剤の中には洗浄力が強いものも多いので、ブラインドのお手入れには、塗装膜保護のため台所用洗剤をおすすめしています。
- シルキーマカロン標準タイプはボックス部分が耐水仕様ではないので、丸洗いは絶対にしないでください。サビや故障の原因となります。
(シルキーマカロンアクア（標準タイプ、ノンビスタイプ）は耐水仕様なので丸洗いができます)

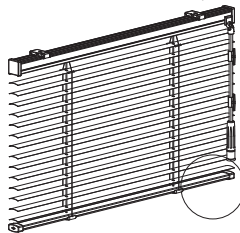
こんなときは

状況	処置
ブラインドが降りないとき ストッパーが解除できないとき	商品出荷時には昇降コードが強く引かれてストッパーが固定されています。イコライザーを引きながら、昇降コードを1本ずつ下に引くと、ストッパーが解除されて通常通りに操作できます。
ブラインドの高さを縮めたいとき ボトムレールが下に当たってしまうとき	高さ方向に短く微調整ができます。12ページに記載している手順にしたがって調整してください。
操作位置の左右を変えたいとき	操作位置を左右転換する機能が付いています。13ページに記載している手順にしたがって変更してください。 ※シルキーマカロンアクア ノンビスタイプには対応していません。

メンテナンスシールのみかた

製品にはその製品の色No、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けております。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

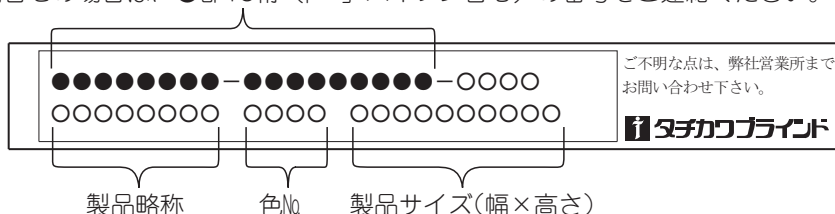
【メンテナンスシールの貼付場所】



製品正面から見て、ボトムレール
右側上面に貼り付けています。

【メンテナンスシールの記載内容】

お問合せの場合は、●部18桁（「-」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。



保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より3年間は無料にて修理をさせていただきます。但し、「スラット部」、「コード類」につきましては、無償修理期間をご購入日より1年間とさせていただきます。

※次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。

- ・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
- ・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

※本規定は、日本国内においてのみ有効です。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。

転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

その他、ご不明な点・お問い合わせ等は、下記のいずれかの方法からお願いいたします。

●お電話にて（フリーダイヤル） 0120-937-958（お客様相談室）

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土日・祝祭日、夏季休暇、年末年始等のぞく）

●インターネット（ホームページ）にて <http://www.blind.co.jp/contact/>

i 立川ブラインド工業株式会社

本社：〒108-8334 東京都港区三田3丁目1番12号 TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス <http://www.blind.co.jp/>



2014.01
943044